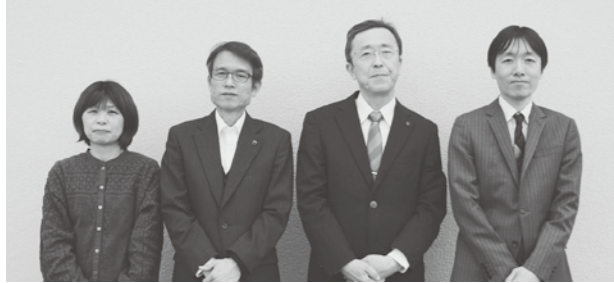


# 令和7年度の活動体制 ～この体制で取り組みます～



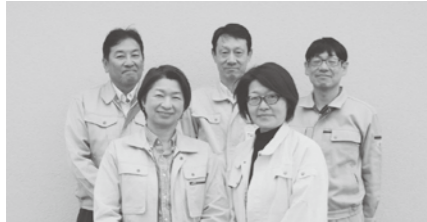
遠山副部長・羽鳥部長・阿部副部長  
(庶務課長) (センター所長)

庶務課 TEL 0254(26)9162



白井・小野・遠山課長・松永係長

普及課 担い手・経営支援グループ  
TEL 0254(26)9163



普及企画：土田  
経営：本間  
担い手：小池  
情報：土田

土田・本間・小池  
長崎課長代理・齋藤課長

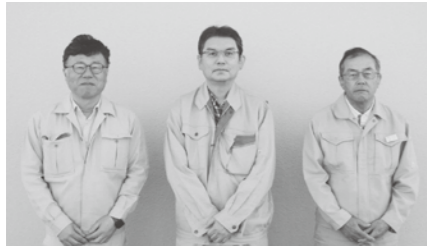
普及課 第2地域農業推進グループ  
(聖籠町担当) TEL 0254(26)9126



作物：鈴木  
野菜：窪田  
果樹：橋本  
花き：小池  
畜産：佐藤  
6次化：長崎

鈴木(信)・窪田課長代理・橋本

普及課 第4地域農業推進グループ  
(胎内市担当) TEL 0254(26)9157



作物：山口  
野菜：増田  
果樹：橋本  
花き：春川  
畜産：鷲尾  
6次化：長崎

山口・春川課長代理・増田

農業企画課 TEL 0254(26)9156



橋立企画専門員・関川・田村企画専門員(村上駐在所 兼務)  
平山・村山課長・小林

生産振興課 TEL 0254(26)9153



小林課長代理・工藤  
大勝・宮腰課長・鈴木(央)

普及課 第1地域農業推進グループ  
(新発田市担当) TEL 0254(26)9155



作物：渡邊  
野菜：本間  
果樹：渡邊  
花き：小池  
畜産：七尾  
畜産：佐藤  
6次化：長崎

佐藤・七尾・渡邊・渡邊課長代理

普及課 第3地域農業推進グループ  
(阿賀野市担当) TEL 0254(26)9158



作物：菅沼  
野菜：加藤  
果樹：橋本  
花き：土田  
畜産：鷲尾  
畜産：富樫  
6次化：長崎

富樫・菅沼・鷲尾課長代理・加藤

## お世話になりました

- 朝比奈 均 (退職)
- 竹田 悟司 (新潟地域振興局)
- 小池 利幸 (長岡地域振興局)
- 齋藤 敬明 (下越家畜保健所)
- 真田 悠里 (農産園芸課)
- 鈴木 毅 (村上地域振興局)
- 多田 好治 (農業大学校)
- 伊藤 和美 (新潟地域振興局)
- 遠田 重伸 (新潟地域振興局)
- 駒沢 藍良 (退職)

( ) 内：退職または転出先

# 新発田 農業普及指導センターだより

新発田農業普及指導センター  
(新発田地域振興局農業振興部)

新発田市豊町3-3-2  
TEL 0254 (26) 9163 FAX 0254 (22) 2670

URL <https://www.pref.niigata.lg.jp/site/shibata-nogyo/>  
E-mail [ngt111340@pref.niigata.lg.jp](mailto:ngt111340@pref.niigata.lg.jp)

No.94  
2025.5

## 地域でがんばる農業者

### 胎内市 佐藤一希さん ～華のある農業に向かって～



【佐藤さんと受賞したチューリップ】

経営内容	令和6年度の経営規模
所在地：胎内市築地	チューリップ切り花：13万本
家族労働：3人	チューリップ球根養成：180a
パート：3～5人 (農繁期)	水稲：500a
	その他切り花：3万本

令和7年2月に新潟ふるさと村で開催された「令和6年度新潟県花きコンテスト(チューリップ切り花コンテストの部)」で、胎内市の佐藤一希さんが最高位である「農林水産大臣賞」を受賞しました。

受賞した「ピンクダイヤモンド」は薄いピンク色の一重咲きで、昔からある栽培が難しい品種ですが、出品された切り花は品種本来の花色や花の大きさがあり、伸びやかでバランスの取れた草姿は受賞にふさわしい品質でした。

佐藤さんはチューリップ球根の養成や切り花を栽培する4代続く農家で、専門学校を卒業後は他産業に就職していましたが、実家の手伝いをしているうちに農業に魅力を感じ、平成25年に親元就農しました。

その後、新潟県青年農業者会新発田ブロックやJA胎内市青年部などで役員を務めるなど活動の幅を広げ、令和6年に経営継承しました。

「チューリップ球根や切り花農家が年々減少していくなか、この地域の特産として途絶えさせないようにしていきたい」と語ってくれた佐藤さんは、これからの地域の担い手としてますます活躍が期待されます。



【ウイルス株の抜き取り作業を行う佐藤さん】

## 【令和7年度の普及活動に向けて】

新発田農業普及指導センター所長 阿部 浩一



県では、令和7年3月、県政の各分野のあらゆる計画やビジョンの基本となる「新潟県総合計画」を策定し、農業分野においては、「付加価値の高い持続可能な農林水産業の実現」に向けて、構造対策と生産対策を一体的に進めていくこととしております。

普及指導センターでは、「夢・魅力と活力ある農業・農村」を新発田地域の農業ビジョンに掲げ、将来にわたって若者に選ばれる農業、農村を目指し、関係機関・団体と連携し、農業者の皆様や地域が抱える課題の解決など、新発田地域農業の発展に向け、職員一丸となって取り組んでまいります。

本年度もよろしくお祈りいたします。

# 令和7年度 新発田農業普及指導センターの重点課題紹介

## ◇重点課題について◇

普及指導センターは、地域農業の課題の解決に向け、①ほ場整備を契機とした新たな営農体制づくり、②持続可能な中山間地域農業・農村の仕組みづくり、③加速する大規模化に対応した経営モデルの育成を重点的に取り組んでいきます。

### 効率的で収益性の高い農業経営体の育成：担い手・経営支援グループ

農業者の減少や高齢化により、担い手である農業法人等への農地集積が急速に進んでいます。農地の受け手となる経営体が規模拡大を進めるためには、機械・施設への投資や労働力の確保、新たな技術の導入による栽培体系の構築等、拡大に伴い次々と現れる課題に対応しなければなりません。

令和7年度からの3年間で、経営体毎の規模拡大のための課題解決を支援し、土地利用型の経営発展モデルを育成するとともに、地域に波及させる活動に取り組めます。

1年目となる令和7年度の活動は下記のとおりです。

- ① モデル経営体の課題整理と改善計画の作成
- ② 水稻の乾田直播及びICTを活用したスマート農業の実践
- ③ 耕畜連携による飼料作物の取組と作期分散



【取組が進む水稻乾田直播の播種作業】

### ほ場整備地区の計画実現に向けた取組を支援：第1地域農業推進グループ

新発田市では、約1,200haのほ場整備（調査段階を含む）が実施されています。そのうち、新発田土地改良区管内の3地区では、スマート農業技術を活用した水稻生産の効率化や園芸品目の導入等による農業所得の向上を目指しています。

また、ほ場整備地区内に果樹を中心とした観光農園を整備し、市内の観光施設との連携や果樹農家育成のための研修農場等の取組について検討されています。

さらに、ほ場整備後の地域活性化に繋げるため、市内の食品関連産業と連携し、農畜産物の消費拡大や農業の理解促進のためのイベント開催等も検討されています。

そこで、同地区を対象に、①スマート農業技術を導入した省力・低コスト稲作体系の確立、②園芸生産体制の確立、③観光農園の整備、④異業種交流による地域農産物の消費拡大の4つの取組を支援していきます。



【ほ場整備地区3地区合同研修】

### 担い手育成と園芸産地の振興に向けた取組を支援：第2地域農業推進グループ

聖籠町は県内でも有数の果樹産地で、果樹部門での就農を希望する相談者や経営開始したばかりの若い担い手が増加しています。このため、町やJA等と連携しながら親元就農や新規参入者への就農サポートを行うほか、園芸参入塾を開催して果樹の栽培技術の習得を支援していきます。

また、同町では令和5年度からほ場整備の面工事が始まり、ほ場整備地区での法人化と園芸導入に向けた支援を行っています。

前年は「冬至向けかぼちゃ」の栽培実証を行い、2年目となる本年は栽培者や面積も増加する予定です。

地域の核となる園芸品目の生産振興に向けて、前年以上の収量・品質の確保による販売額の向上を目指します。



【園芸参入塾（ぶどう）】

### 外部人材の受入による持続可能な営農体制の整備：第3地域農業推進グループ



【里親による稲作指導】

阿賀野市大日・村杉地区では、令和6年度に外部人材の確保に向けて、募集活動や受入体制の整備に取り組んだ結果、地域おこし協力隊員1人が着任し、現在、里親※の下で稲作を中心に技術習得中です。

令和7年度はこの地域おこし協力隊員の就農に向けて、園芸も含めた栽培技術の習得を支援していきます。

また、他地区でも前年度2人の地域おこし協力隊員が着任したことから、定着に向けて大日・村杉地区での取組を波及させるとともに、関係機関と連携して里親連携会議や協力隊員交流会を開催するなど、市全域での受入や定着に向けた取組を支援していきます。

※里親とは、受入地域で協力隊員等の外部人材を支援する農業者です。

### 集落を超えた連携で地域活性化を推進：第4地域農業推進グループ

胎内市の中山間地域に位置する鼓岡・大長谷地区は、人口減少・高齢化が進行し、営農体制や集落機能の維持が課題になっています。

そこで、令和5年度に地区内の15集落で構成する「夢ビレッジ胎内290」を立ち上げ、地域活性化の方向性を共有しながら、獣害対策や地域資源をPRする地域交流イベントを試行的に実施してきました。

令和7年度からは国交付金事業を活用して、①地区住民や外部人材を活用した農作業協力体制の構築やラジコン草刈り機によるスマート農業の実証、②獣害被害防止対策の実施、③交流イベントによる地域活性化、④直売所の広域化による地場農産物の販売強化の4つの活動に取り組めます。

住民自らが地域活動を実践・継続できる体制づくりを目指して、市・JA・NPO法人等と連携して支援していきます。



【地域交流イベント】

## 【おしらせ】

### ○水稻生育速報メールマガジンが春から公式LINEに移行しました!!

水稻生育速報の公式LINEではメールマガジン同様、稲作の生育状況や管理情報・緊急情報などをお届けしています。

下記の友だち追加用URLまたは、QRコードから新発田農業普及指導センターの友だち登録をお願いします。（登録は無料です）

アカウント名：新発田農業普及指導センター (@649lkqdr)

友だち追加用URL：<https://page.line.me/649lkqdr>

### ○新発田農業普及指導センターホームページについて

新発田地域振興局農業振興部では、農業技術情報や研修会・イベント情報、新発田地域の「旬」の農産物情報等、ホームページで随時発信しています。

ぜひご覧ください。

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/shibata-nogyo/>



友だち追加用QRコード